

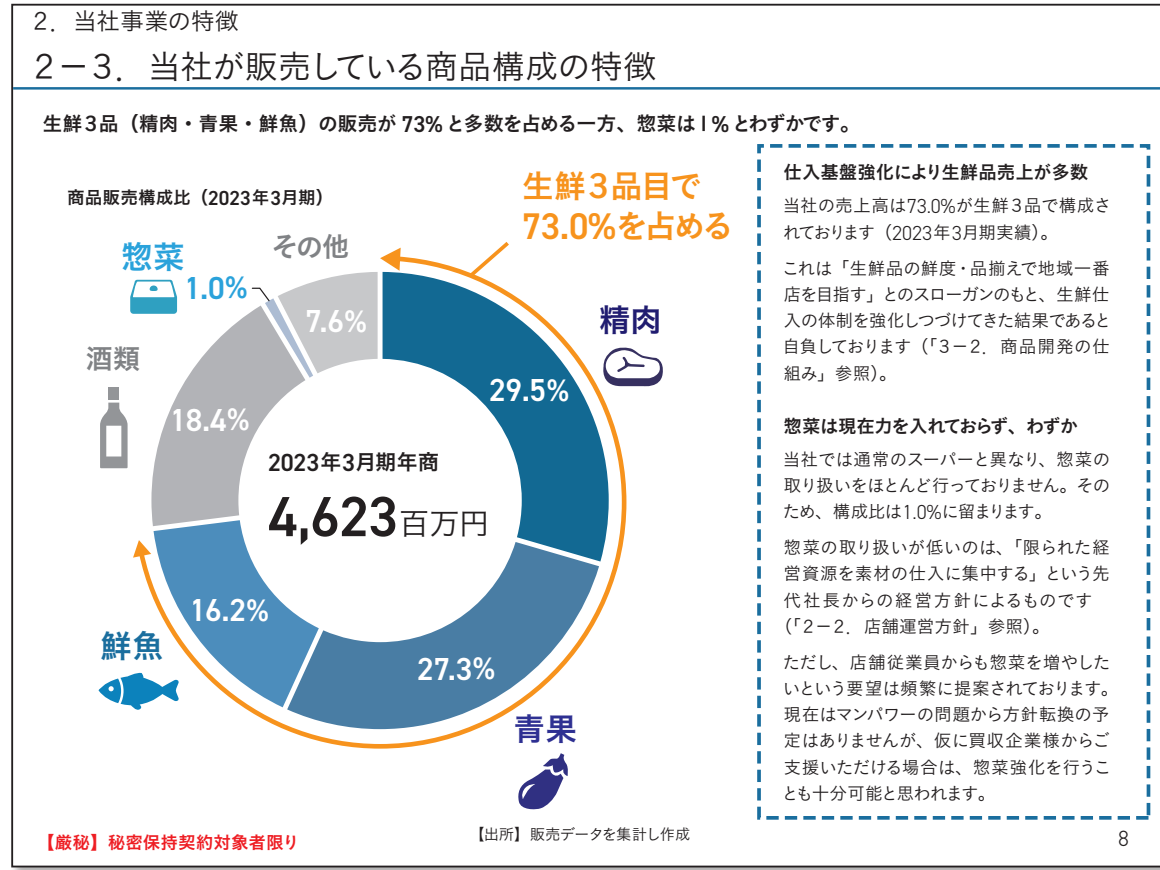
64

STR流！わかりやすい資料づくりの工夫

最後に、弊社STRコンサルティングがIMを作るときに意識している「わかりやすい資料づくりの工夫」を一部ご紹介しましょう。

題材として、以下の架空のスーパーマーケットの取り扱い商品の特徴を説明するスライドを作ってみました。様々なテクニックが盛り込まれていますので、まずはどの辺が工夫されているか考えてみてください。

6 買い手の買収意欲を跳ね上げる説明資料のポイント



では、具体的にどのような工夫があるかご紹介しましょう。

工夫1. スライドタイトルでは一瞬でテーマを伝える

まずはスライド上部のタイトル欄です。スライドタイトルは読者の目に最初に目に入る文字列ですので、「このページではどんなことが説明されるのか」というページのテーマが一瞬で伝わるようにします。